

# 雇用や技術 連携探る

## 島田鉄工組合と信金橋渡しで交流会 静岡理工科大

島田市の島田鉄工協  
同組合と袋井市の静岡  
理工科大は16日、学生  
の雇用や技術連携に  
関する交流会を同校



参加者  
学生との採用や研究設備の利用で意見交換する参加者  
＝袋井市の静岡理工科大

で開いた。組合の経 就職支援を担当する教  
営者ら17人と大学で 員ら9人が意見交換し

た。  
62社で構成する同組  
合は人材不足が共通の  
課題。製品開発に必要  
な測定機器の導入も難  
しく、共同研究や設備  
の利用で協力を得られ  
る大学とのつながりを  
探ってきた。今回、島  
田掛川信用金庫の橋渡  
しで初めて実現した。  
大学側は企業も利用  
できる「先端機器分析  
センター」を紹介した  
ほか、学生向けに求人  
やインターンシップの  
情報を伝える方法を説  
明した。経営者らは学  
生に地元企業の魅力  
を伝える手段などにつ  
いて熱心に質問した。  
同組合の鈴木国近代

表理事は「地元での就 職を望む学生が多いと  
この情報交換を続けた  
という話を聞いたのは収  
い」と話した。